

提出日 (応募様式第 1 号) 平成 28 年 7 月 日

大阪商工会議所会頭 尾崎 裕 様 (大阪中央地域活性化推進協議会事務局)

登記簿謄本に記載されている住所を記載してください。

任 所 大阪市○○区△△町○○一○○ 名 称 おおさか株式会社

代表者 代表取締役 大阪 太郎

印鑑登録された実印

平成28年度 おおさか地域創造ファンド 大阪中央地域支援事業助成金 応募申請書

標記助成金について下記のとおり応募申請いたします。

記

1 助成事業の目的及び内容

別添 事業計画書(応募様式第2号)のとおり

貴社が活用しようと予定されている地域 資源を特定して、「公募要領」4 ページの ①~⑥の中から選んで記入してください。

「公募要領」5ページの①~③の中から選んで記入してください。

「応募申請書」6ページの合計欄

の数字をご記入ください。

2 応募事業及び実施主体の区分

心募事業の区分実施主体の区分④地域人材を活用した事業②中小企業者

※事業区分は公募要領3. (1)の①~⑥、実施主体は4. の①~③について、 それぞれ番号とその内容を記入。

3 助成対象経費及び助成金交付希望額

(1) 助成対象経費

(2) 助成金交付希望額

金 4,000,000 円 金 2,000,000 円

4 助成事業完了予定日 平成29年12月29日

# 事業計画書

# 1. 応募申請者の概要

個人又は 個人事業者	氏 名 (屋 号)	
	現 住 所	
	連 絡 先	Tel FAX E-mail
	創業予定者の場合の 創業予定日	平成 年 月
	創業予定者の場合の 創業形態	□法人(出資金等 万円) □個人事業
	業 種 及 び 事業の内容	
	事業所所在地 (予定)	
	予定従業員数	
	申請者略歴 (職務経歴、業務経験、 能力、資格等)	
法人 又は グループ	名 称	おおさか株式会社
※グループの場合	代表者	代表取締役 大阪 太郎
は様式第3号及 び第4号を添付 してください。 (前年度交付決	法人の住所	〒xxx-xxxx 大阪市〇〇区△△町〇〇一〇〇URL http://www.xxxx.xxx.jp/
定を受けた事業 にあって、グルー プ員の変更がな い場合を除く)。	連絡先	担当者 代表取締役 大阪 太郎 TEL 06·××××−△△△△ FAX 06·○○○○−□□□□□ E-mail tarou@xxxx.xxx.xx.jp
	資本総額	1000 万円
	主たる株主 及び出資割合	大阪 太郎(40%) (㈱東京(25%) 大阪 次郎(25%) 大阪 花子(10%)
	従業員数 (うちパート、アルバイト)	10 (3) 人
	業種及び 事業概要	【衣料・その他の繊維製品製造業】 昭和 25 年に創業し、現在まで△△や□□の製造・卸売 販売業者として、地域の発展に貢献してきました。

### 2. 応募事業の内容

①事業の名称 \_ 例: (大阪中央地域の経営資源である) ○○を活かした新商品△△△の開発及 び販路開拓事業 どのような地域資源を活用した事業 か簡潔に記入してください。 ②事業の概要 大阪中央地域は、古くから○○繊維の産地として栄え、現在も地元企業が協 力して伝統を残しつつ、新しい商品開発を模索しています。 ※ 400字程度で簡潔 そこで、当社の強みである□□□技術を用い、○○繊維を使った新商品 に記載してくださ  $\triangle \triangle \triangle$ を開発します。 新商品△△△は、□□□技術により□□□することで、□□□の際などに ※ どのような地域資 おける利便性の飛躍的向上が見込まれ、○○繊維のもつ□□□も最大限に活 源を活用したビジ ネスかを必ず記載 かすことができます。また、地域を代表するデザイナー□□××氏と協力し、 してください。 高級感あふれる新商品として、大阪府内をはじめ、ニッチ市場を標的として 新しい事業を展開します。 □□□に便利な新商品△△△を大阪中央地域発のブランド商品として全国 展開していくことで、大阪市の○○製品の知名度を高めるとともに、埋もれ ている技術の発掘を行うことを通じて地域の活性化と、地域の発展に貢献し ていきます。

#### ③事業の目的や必要性、期待される効果

現在、繊維産業は安い海外製品の影響で、大変苦しい状況に追い込まれています。安い海外製品に対抗するには、高度な技術により真似のできない、また、日本の良質な素材を活かして高級感を出すなど、付加価値を高めることが必要です。

地域資源である○○繊維を使った新商品を開発し、販路を拡大していくことで、○○繊維の優位性がさらに認められ、他の○○繊維を使った関連商品の売上増にもつながり、地域の活性化が期待されます。

### ④事業にチャレンジする経緯、動機、アピールポイント

安い海外製品に対抗するため、何か新しい商品開発ができないか検討していたところ、国や地方自治体などで地域資源を活かし、い取組に対する支援があることを知り、当社の技術と地域資源であるoo繊維を使った新商品の開発、いいでしようと考えたのがきっかけです。

当社の長年培ってきた技術力と豊富、できるものと確信しています。

↑自信があり、新商品△△は地域を元気にすることが

創業予定者の方は、過去に行っていた事業又は現在行っている 他の事業その他の過去の経験を記載の上、その経験を今後どの ようにこの事業へ活かしていくのか詳しく記入してください。

⑤顧客及び市場及び製品(商品)・サービスの内容・提供方法、特徴・優位性

新商品△△△は、大阪府内 はじめ全国の富裕層をターゲットにしたいと考えています。(海外の高級ブランドから国内の匠の一

また、雑誌などの通信販売ます。

なく、ネットで受注できるシステムを構築し、販路の拡大に努め

対象とする顧客や市場、また、商品やサービス内容等について 具体的に記入してください。

特許取得予定等知的財産活用などもあれば記入してください。

- ⑥新規性、革新性、成長性の自己評価、
- ※自社・他社も含め、旧来の商品・サービス等とのない、類似・競合事例の有無について、できるだけ詳しく具体的に 記載すること。
- ○○繊維を使った商品は、今まで▲▲▲
  ○○○○を特長とした、今までにないスタイルの商品 あり、競争優位性があります。その違いは・・・。

新商品△△△は、富裕層をターゲットにしているため、 たアジア諸国の富裕層の獲得も見込めます。 だけでなく、中国を中心とし

連携先企業、研究機関、支援者などの社外協力者の 役割、主要外注先等の状況、社内の主要な研究者や プロジェクトリーダー、社外協力者の知見や能力の 活用状況等について記入してください。 従来・類似競合の製品・サービスと 比較してどのような点に新規性や 革新性があり、競争優位性が確保で きるかについて記入してください。

- ⑦事業の実施体制 (内部の実施体制、外部との連携体制、事業に必要な経営資源の状況など)
- ○○○○チームを立ち上げ、新商品の開発を行うとともに営業部門の強化をはかり、販路開拓の拡大に努めます。

新商品のデザインを、地域を代表するデザイナー□□××氏に依頼し、充実をはかります。

⑧許認可等の規制の有無 特になし。

事業にあたって関係する主な法規制がある場合は必ずその申請や許認可の状況、課題などについて記入してください。

⑨地域活性化への波及効果、

地域資源である〇〇繊維を使 大新商品を開発し、販路を拡大していくことで、〇〇繊維の優位性がさらに認められ、他の〇〇 使った関連商品の売上増につながり、地域の活性化及び雇用の促進が期待されます。

また、デザインも地域の優秀な

や用することで、より地域に根ざしたブランド力

を高めることができます

地域にとっての意義、地域イメージ向上への貢献、地域内での連携度、地域の中小企業への波及効果等について記入してください。

⑩補助金の交付を受けた実績 ※平成27年度中に申請(予定を含む)する補助金も記載すること

補助金名:平成27年大阪府○○○事業費補助金

金 額:7,000 千円 指令NO:平成 26 年〇月〇日 大阪府〇〇〇号

### 3. 新事業にかかる経営計画

(千円)

0. 初事未已知。			
	平成 28 年 10 月 ~ 29 年 12 月 (助成期間の 15 カ月とします)	平成30年1月 ~ 30年12月	平成 31 年 1 月 ~31 年 12 月
①売上高			
②売上原価			
③売上総利益 (①-②)			
④販売費及び 一般管理費			
⑤営業利益 (③-④)			
⑥売上高内訳			

- ※ グループで実施する場合は、合算した数値を記載してください。
- ※ ⑥内訳には、販売する商品・サービス価格や販売先等の具体的な内容を記載してください。

## 4. 応募事業の実施計画(事業完了日までのスケジュール)

4.	心夯争未以天	他計画(事業元「日までの人ケンユール)
時	期(年月)	実 施 内 容
	28年10月	社内〇〇〇チームの立ち上げ
	11月	専門家による新商品についてのアドバイス
	29年1月	マーケティングを行い、商品のニーズの把握
	3月	新商品のデザイン制作
	4月	機械装置の購入(対象外経費)
	5月	試作品の完成
		広告媒体を使っての新商品PR
	6月	パンフレット作成
	8月	営業社員の増員
	9月	大阪府内の展示会に出展する
	10月	新たに機械装置(対象外経費)を導入し、量産体制を確立
	10 H	ネットでの受注を可能にするシステムの構築
	10月	東京での展示会に出展する
	11月	大阪での展示会に出展する
	11/1	専門家による新商品の次期モデルについてのアドバイス コスト削減にむけての組織体制見直し
	12月	次期モデルの試作品完成(自己負担)
	, ,	試作品のモニタリング調査開始
		(注記: <b>実施内容が、6の助成対象経費と整合していること</b> )
		(Egg. Mail 10 % Copplet State Color of Copplet State Coppl

# 新事業にかかる経営計画の④販売費及び 一般管理費と一致すること。

## 5. 資金計画

(千円)

助成対象経費	助成金交付希望額	自己資金額(調達方法)
(B)	(C)	(D)
4,000	2,000	2,000(銀行借入)
		1,000(自己資金)
	(B)	(B) (C)

<sup>※</sup> (A) = (C) + (D)、(C) = (B) ×助成率 (千円未満切捨て) となるよう記載してください。

<sup>※</sup> 前年度から継続の申請をするときは、「年度」の下部に(実績)又は(見込み)と付し、その実績又は見込みを 記載してください。

## 6. 助成対象経費の内訳(平成28年度分)

事業区分	Н	芯	助成対象経費	助成金交付
	内	容	(円)	希望額(円)
1.製品・技術開発	専門家謝金(新商品開発ア @100,000×5回	=500,000	500,000	250,000
	外注加工費(試作品制作の	会託實用) = 80,000	80,000	40,000
	原材料費(試作品製作)	=800,000	800,000	400,000
	デザイン料(開発委託費)	=1,160,000	1,160,000	580,000
		【区分小計】	2,540,000	1,270,000
2.販路開拓	調査研究費(データ購入費	=500,000	500,000	250,000
	広告宣伝費(パンフレット	=500,000	500,000	250,000
	広告宣伝費(ホームページ	作成費) = <b>46</b> 0,000	460,000	230,000
		【区分小計】	1,460,000	730,000
3.人材養成	公募要領の対象経費に従 と内容を記載すること	逆って項目		
		【区分小計】		
4.その他事業	特別な場合以外は、記入し	<u>ない</u>		
		【区分小計】		
5.事務費				
委託に関わる経費(外注加				1
工費や HP 作成費を含む) が5割を超えないこと	)	【区分小計】		
	合計		- 4,000,000 円	2,000,000 円

<sup>※</sup>助成金交付希望額は、事業区分毎の助成対象経費に助成率を乗じた額を限度とします。また、合計欄については、 事業区分の額を合算した額で、千円未満を切り捨てた額とします。

<sup>※</sup>助成対象経費、助成金交付希望額の合計は、「5. 資金計画」の当該年度分(B)、(C) 欄と一致させてください。

印

## 誓約書

大阪商工会議所 会頭 尾崎 裕 様 (大阪中央地域活性化推進協議会事務局)

住 所 名 称 代表者 職名 氏名

平成 28 年度おおさか地域創造ファンド大阪中央地域支援事業助成金の応募申請にあたり、下記の事項を遵守します。

記

- 事業計画書等提出書類に虚偽があった場合は、応募申請を取り下げます。
- 事業計画の内容等について、第三者から権利侵害に当たるとの申し出があった場合(以下「権利侵害案件」という。)は、自らその解決に向け努力します。 また、これにかかる調査等について、全面的に協力します。
- 権利侵害案件が争訟に発展することなどにより、事業計画の内容等についての正当性を証明するまでに、相当の時間を要する場合、助成金の交付が留保される可能性があることを了承します。
- 助成金の交付決定後に、事業計画書の虚偽が明らかになった場合、交付決定が取り消されても 異議はありません。

また、助成金受領後に、交付決定が取り消された場合は、受領済みの助成金全額を返還します。

# グループの概要

- 2. グループの意思決定方法
- 3. 事業実施等に対する責任の所在
- 4. その他 ※グループの規約、組織図を添付してください。

## 5. 参加企業等の概要

0. 参加正来守沙城多	`		<u> </u>
参加企業	(代表者)		
項目			
所 在 地			
代表者職名 及 び 氏 名	職名	職名	職名
及ON扣	氏名	氏名	氏名
資 本 総 額			
主 た る 株 主 及び 出資割合(%)			
従 業 員 数			
業種			
事業概要			
(主たる生産品目、生産額)			
本事業における			
役 割 分 担			
現有施設			
(土地、建物、主要設備等)			
企業略歴			

# 代表企業選定報告書

平成28年 7月 日

大阪商工会議所会頭 尾崎 裕 様 (大阪中央地域活性化推進協議会事務局)

企業名

代表者 職名

氏名 印

企業名

代表者 職名

氏名 印

企業名

代表者 職名

氏名

oooooo (グループ名) は、申請及び事業実施にあたり、下記のとおり代表企業を 選定しましたので報告します。

記

企 業 名

代 表 者 職名 氏名